



～ 手話でつなごう平和の架け橋 長崎から ～
第74回全九州ろうあ者大会
第53回全九州手話通訳者研修会 in ながさき

日程：2026年9月4日（金）～6日（日） 会場：出島メッセ長崎（JR長崎駅西口 直結）

速報
第8号
2026.9.6

長崎大会、開幕しました!!!



会場はJR長崎駅西口（いなさ口）の目の前『出島メッセ長崎』。8年前の長崎大会を知る方なら、長崎駅周辺の変わりように驚かれたのではないのでしょうか。

分科会・研修会はいかがでしたか。学びの多かった1日だったと思います。久しぶりの仲間たちとの再会、新たな仲間たちとの出会いに、夜遅くまで語り合ったのではないのでしょうか。

6日（日）も、全力で大会を盛り上げていきましょう!!!



主催：九州聴覚障害者団体連合会 共催：全国手話通訳問題研究会九州ブロック・九州手話サークル連絡協議会
主管：一般社団法人長崎県ろうあ協会 第74回全九州ろうあ者大会・第53回全九州手話通訳者研修会 in ながさき実行委員会
<実行委員会事務局> 長崎市橋口町10-22 長崎県聴覚障害者情報センター内 FAX 095-847-2572 TEL 095-847-2681
構成団体：一般社団法人長崎県ろうあ協会・全国手話通訳問題研究会長崎支部・長崎県手話サークル連絡協議会・長崎県手話通訳士協会



研修会の様子と参加者の声をお届けします！

第1分科会「手話言語」

講演：「真の共生社会を実現するために
～手話施策推進法より～」

講師：石橋 大吾 氏 ((一財)全日本ろうあ連盟理事長)

石橋さんの熱い手話での話、心にくるものがあり、手話施策推進法について、詳細の部分は知らず、今回の分科会で初めて知りました。私と同じ若い人も学ぶべきな内容でした！ (福岡県・kuro)

昨年度の大分大会から2回目の参加です。情報保障（ノートテイク）をつけていただいたおかげで、講演の内容は十分に理解できました。私が住んでいる地域において、手話施策推進法の理念をどう展開していけるのか、私の立場から考え実行したいと思いました。 (福岡県・高槻和広さん)

感動した。足りなかった。勉強しなければと考えました。 (佐賀県・K.S)



美しい日本＝共生社会。
ろう者はもっと声出しあっ
て、ろうパワーを出そう！
(沖縄県・ピカソ)

第3分科会「スポーツ」

講演：「デフスポーツのレガシーを未来へ
～次世代・地域・社会をつなぐ～」

講師：太田 陽介 氏 ((一財)全日本ろうあ連盟 理事)

健常者よりも凄い記録を出したのは驚きでした。
(長崎県・ミュキ)

デフリンピックのレガシーは何？と改めて感じた。
(宮崎県・盛田弘)



「レガシー＝財産」という言葉のとおり、デフリンピックを通して生まれたつながりや、整備された設備、手話言語への理解、「見えない障害」への気づき、そして社会全体の認識の変化を、一過性のものにしてはいけないと思います。大会が終わった後も、この経験と想いを次の世代へつなぎ、誰もが安心して暮らせる社会をつくっていきたいです。(佐賀県・けいちゃん)

知ってることありましたが、あらためて色々な事を聞けて有意義な体験でした。他の人の意見も聞けて良かったです。 (長崎県・匿名希望)

第2分科会「情報・コミュニケーション」

講演：「誰もがアクセスできる情報保障とは」

講師：吉野 幸代 氏 ((一般)全日本ろうあ連盟 理事)

知らないところが沢山がありましたので講演していただき、とても勉強になりました。
(熊本県・竹中直樹)

聴者もろう者も情報アクセスの必要性が要る事で、再認識が高まったと思います。将来的に誰もが簡単に優しく情報アクセスができればいいと思う。
(福岡県・ユージ)

